

中国北京化工大学访问千叶大学

2010年2月18日(星期四),北京化工大学机电学院副院长、塑料机器研究所所长吴大鸣教授以及曾毕业于千叶大学的机电工程学院张亚军教授、许红副教授一行访问了千叶大学。千叶大学副校长野波理事接待了客人。

张亚军教授在千叶大学就学时师从野波理事,取得博士学位回国后受聘于北京化工大学。自从张教授就职于北京化工大学以来,两校之间开展了诸多交流活动,2009年野波理事也曾访问过北京化工大学。这次吴副院长一行的访问,确定了千叶大学工学部与北京化工大学机电工程学院将积极开展签署院级交流协定的工作方针,双方表示将进一步推进两校今后的教育研究交流活动。

北京化工大学创立于1958年,是中国211工程的重点大学。在理科、工科拥有相当实力,同时文学、法学、管理学、经济学等专业也出类拔萃,是一所综合性大学。北京化工大学在北京共有三个校区,本科生15,000人,硕士生3,000人,博士生500人。共有教职员工约1,100人,留学生100人左右。

同野波理事出席会面的还有安藤副理事、中本教授(工学研究科)、王伟特任助教(工学研究科)。

在会谈过程当中,千叶大学与北京化工大学双方都对各自大学进行了概要说明,特别是对院级之间的交流协议的签订以及两校共同培养学生,颁发双学位的问题进行了深入讨论。基本确定,在千叶大学工学部和北京化工大学机电学院双方签订院级协议后,再进一步推进双学位以及大学间交流协议签署的工作。



前排中：吴大鸣教授
后排右2：张亚军教授、后排右3：许红副教授

北京化工大学（中国）が表敬訪問

平成22年2月18日（木）、北京化工大学機電学院副院長でプラスチック機械研究所長の呉大鳴教授、千葉大学出身の機電工程学院張亜軍教授、許紅副教授が野波理事を表敬訪問した。

張亜軍教授が野波理事の研究室で博士を取得し、母国へ戻って北京化工大学教授となったことから数年前より両大学間で交流が行われてきた。昨年には野波理事が北京化工大学を表敬訪問している。今回の表敬は千葉大学の工学部と北京化工大学機電工程学院との部局間交流協定締結に向けての調整と今後の両大学の教育研究交流についての協議を行うために行われた。

北京化工大学は1958年に設立され、国家「211工程」の重点大学に数えられる。理科、工科の幅広い実力のもとより、文、法、管理、経済学科にも秀でた総合大学である。北京の3つのキャンパスに、学部学生15,000人、修士課程の学生3,000人、博士課程の学生500人が学んでいる。教員数は1,100人、留学生は約100人。

表敬には野波理事・安藤副理事・中本教授（工学研究科）・王偉特任助教（工学研究科）が同席した。

表敬では千葉大学概要説明に続き、部局間交流協定とダブルディグリーについての話し合いが行われた。まず、千葉大学工学部と北京化工大学機電学院との間で部局間交流協定を締結して交流を行い、その後、ダブルディグリーや大学間交流協定を締結する方向で進めて行くことになった。



前列中央：呉大鳴教授

後列右から2番目：張亜軍教授、後列右から3番目：許紅副教授